

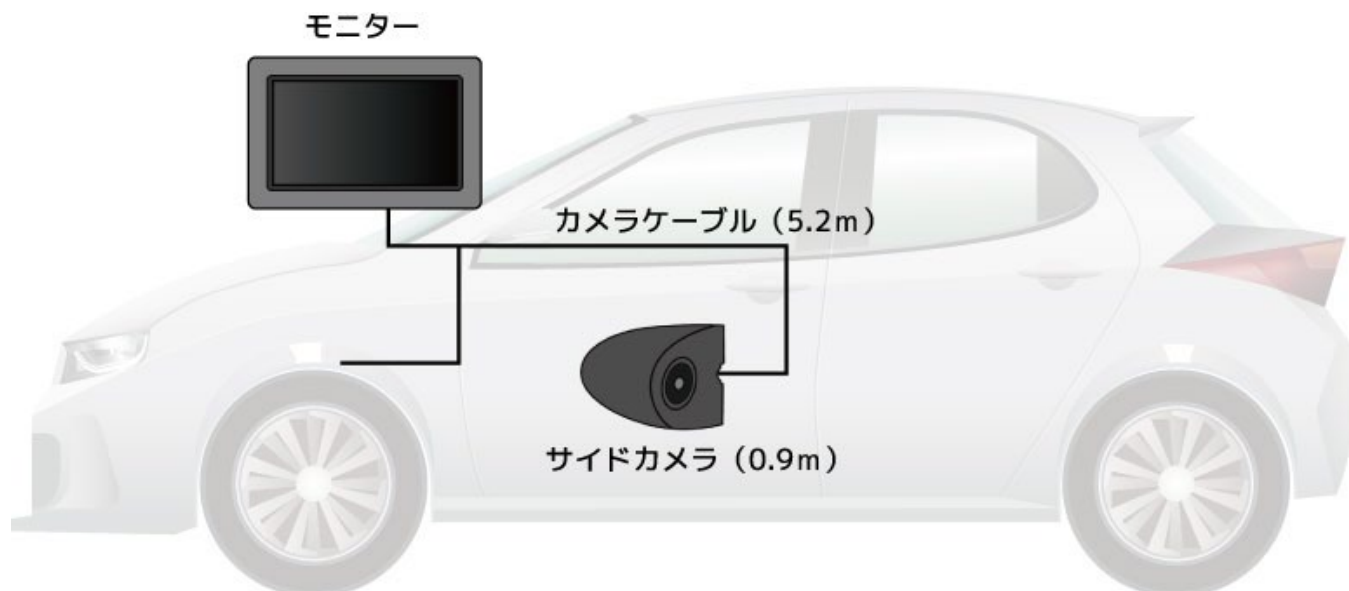
AI 機能付き 5 インチ LCD サイドカメラセット

取扱説明書

型番 CAR-S-SIDEAI-5HINCH-x1

このたびは、弊社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

12V 専用

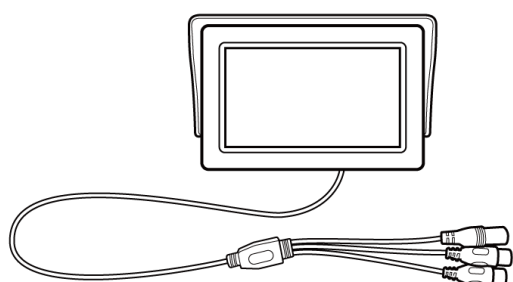


<特徴>

- 200 万画素の高精細 AI 機能付きサイドモニターセット
- ナイトビジョンで夜間も鮮明
- モニタースタンドは2種から選択可能

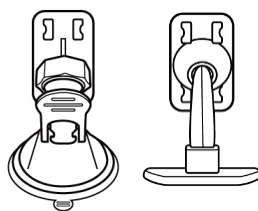
設置前に必ず動作確認をしてください

同梱品の確認



モニター

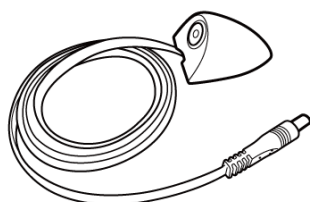
[>>操作・設置方法はこちら](#)



モニタースタンド(2種)



モニタースタンド固定用
両面テープ



サイドカメラ

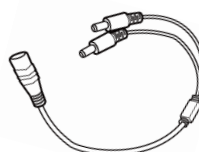
[>>操作・設置方法はこちら](#)



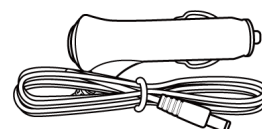
延長ケーブル



電源直結コード



電源分岐線



カーシガー電源

常時カメラの映像をLCDに表示させます。

12V車専用

AI LCDモニター

LCD設置方法はこちら



映像信号

※カメラは左用と右用では異なるのでご注意ください。
※左用はCH1、右用はCH2に接続してください。

電源①

電源②

電源③

ヒューズBOX

GND
ACC

電源直結コード

延長ケーブル
(総長5.2m)

※必ず同梱の延長ケーブルをご使用ください。
他のケーブルを使用した場合、故障の原因となります。

ヒューズBOX接続方法はこちら

ヒューズBOXの代わりにカーシガー電源でも使用できます。

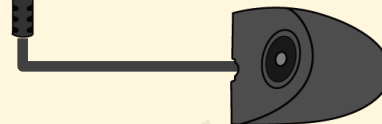
コネクタ部分はしっかり差し込んで止めて下さい。
防水処理されています。

カメラ部ケーブルは平型ケーブルでドアの隙間に入ります。
また両面テープで車体に接着できます。

コネクタ部分はしっかり差し込んで止めて下さい。
防水処理されています。

サイドカメラ
(0.9m)

サイドカメラ設置方法はこちら

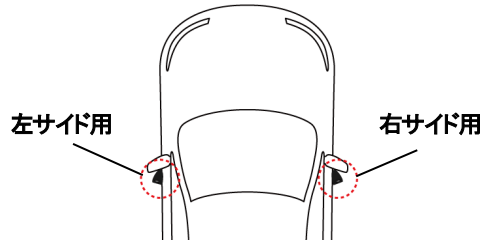
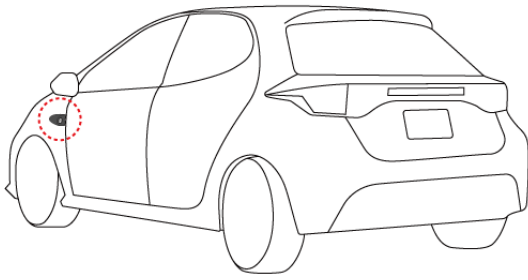


サイドカメラの取付け方法

※仮設置をして、カメラの映像(向きや角度)を確認してから設置する位置を決めてください。

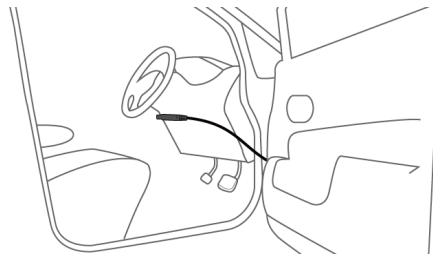
※カメラは右サイド用・左サイド用があります。左右両用にはできませんので、ご注意ください。

取付け例



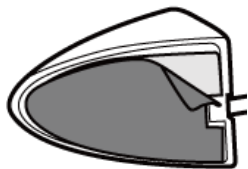
取付け手順

- 1) カメラのケーブルをドアの隙間から通します。
フラットケーブルの為、ドアの隙間を通して配線が可能です。



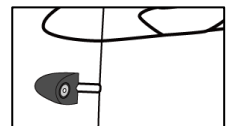
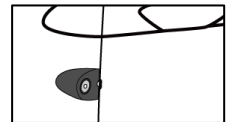
- 2) 仮接続して撮影角度を調節しながらカメラの取付け位置を決めます。
配線図を参考に仮接続をして、カメラの映像をご確認ください。

- 3) カメラとケーブルを両面テープで固定します。
カメラとケーブルには両面テープが付いています。剥離紙を剥がして車体に貼り付けてください。
※ケーブルはぎりぎりまで車内に引き込み、車体外側に露出しないようにしてください。(右図参照)



(ご注意)

- ・接着面の汚れを綺麗にふき取り、完全に乾かしてから貼り付けてください。
- ・貼り付けてから 24 時間は水に濡らしたり力を加えたりしないでください。
- ・フッ素樹脂加工された塗装面には貼り付けができません。
- ・貼り直さないでください。



カメラケーブルの引き回し方法

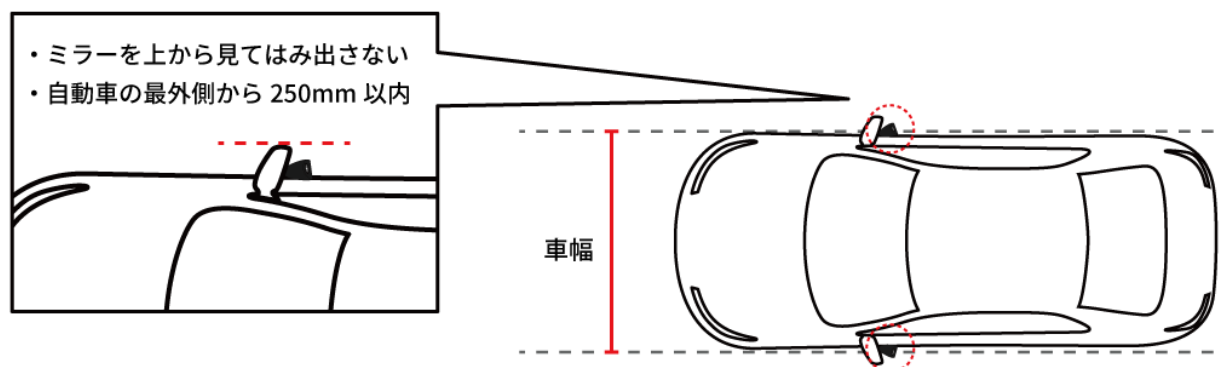
- ・雨水などが侵入しないようにカメラのケーブルを引き込んでください。
- ・ドアやトランクの開閉でケーブルが引っ張られないように、ケーブルは余裕をもたせて引き回してください。
(※ケーブルの挟み込みにご注意ください。)
- ・カメラケーブルはアンテナ配線からできるだけ離して引き回してください。(テレビ・ラジオの音声にノイズが入ることがあります。)

ケーブルコネクタ部について

ケーブルコネクタ部は水のかからない車内へ設置してください。

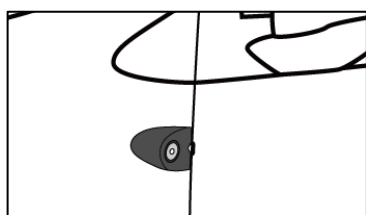
取付けの注意

- 設置前にカメラの映像(表示向きや角度)をご確認ください。
- カメラを設置する場所の汚れをふき取ってから設置してください。
- カメラの車外設置位置については「道路運送車両の保安基準」に従って取付けてください。
(保安基準は改訂されることがあります。)
- カメラの設置は、ミラーの真上から見てはみ出さない位置および歩行者に干渉しない位置に設置してください。

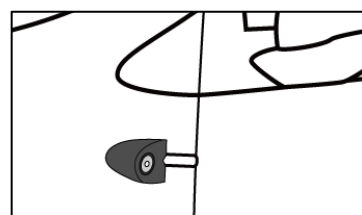


- 配線は車外に露出しないようにしてください。
※配線がバンパ及び後写鏡(バックミラー)等を含む自動車の外側表面上に確認できるものは保安基準に適合しません。

良い例



悪い例



- ドアやトランク開閉時にカメラやケーブルが干渉しないようにしてください。

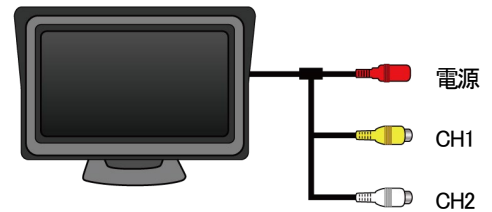
LCD モニター接続方法

赤ジャック・・DC電源に接続します。

黄ジャック、白ジャック(2入力対応)・・カメラ、録画機等のビデオ出力端子に接続します。

【ビデオ入力について】

・2入力(CH1、CH2)の端子を持っています。

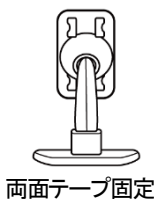


LCD モニター設置方法

(1) スタンドの凸部分をモニター背面の凹部分にはめます。

モニターは2種類のスタンドで設置ができます。

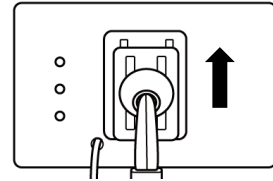
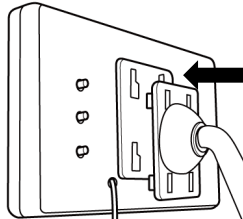
(2) スタンドを上にあげてロックします。



両面テープ固定



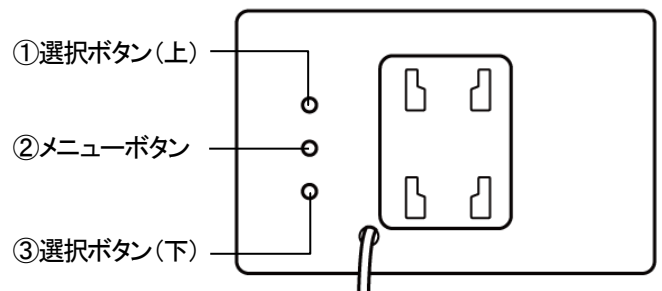
吸盤固定



操作方法

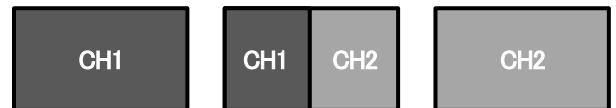
＜ボタンの操作方法＞

・表示切り替え CH1／CH1・CH2(分割)／CH2	選択ボタン(①、③)
・メニュー表示 ・設定値の変更 ・決定	メニューボタン(②)を短押し
・戻る	メニューボタン(②)を長押し
・項目の移動 ・設定値(数値)の変更	選択ボタン(①、③)



＜表示の切り替えについて＞

表示の切り替えで、接続しているカメラの映像を1画面／分割表示ができます。



＜設定＞

メニューで各種設定ができます。

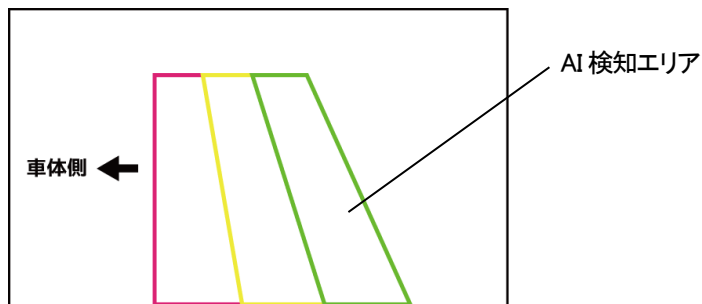
設定項目		説明
LED セーバー		画面を自動的に OFF にする時間を設定できます。
明るさ設定		画面の明るさを調節できます。
言語設定		表示言語の設定ができます。
ミラー設定		画像の反転ができます。
バックライン		本製品では無効な設定です。
アラーム遅延		本製品では無効な設定です。
工場出荷時リセット		工場出荷状態に戻します。
情報		ファームウェアのバージョンが確認できます。
画像調整		画面の調整ができます。(バックライト、コントラスト、彩度)
AI 認識	エリア設定	AI 認識エリアの設定ができます。
		AI 認識の ON/OFF ができます。
	感度	AI 認識感度の設定ができます。
ブザー		警報音の ON/OFF が設定できます。
カメラ設定		カメラの解像度に合わせて設定してください。※解像度の自動認識ができません。

AI 認識について

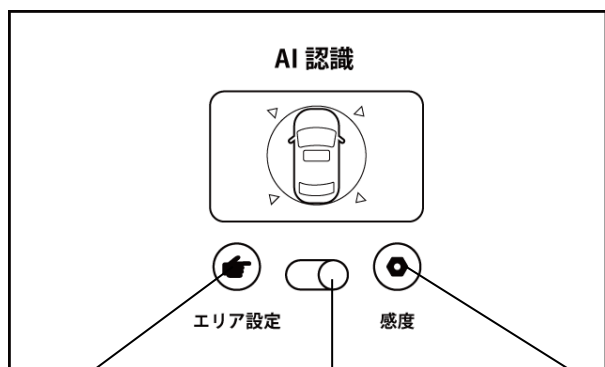
- ・AI 認識エリアで人または車を検知すると、表示と警報音でお知らせします。
- ・エリア別に色と警報音が変化します。
- ・AI 認識エリアや警報は設定で ON/OFF ができます。

※モニターに表示していないカメラの映像はAI認識しません。

例) 2カメラ接続時にCH1を全画面表示している場合、CH2に接続したカメラに映った人や車は認識しません。



<AI機能の設定>

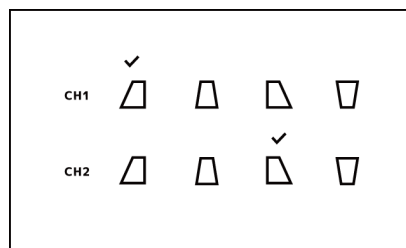


AI 認識エリアの設定
(右図参照)

AI 認識の ON/OFF

AI 認識感度の設定

<AI 認識エリアの設定>

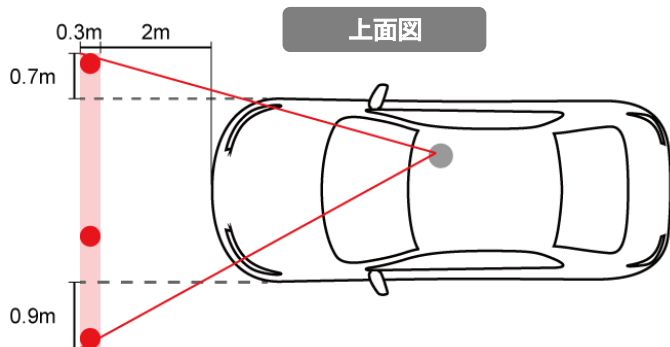


取付けの注意

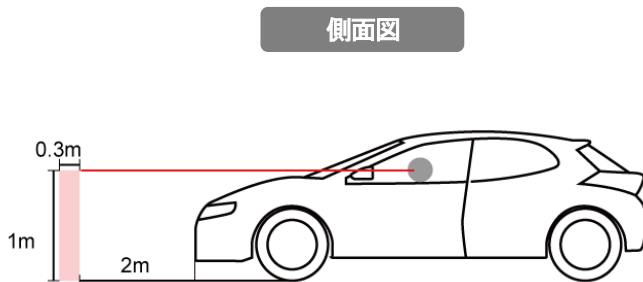
■ダッシュボードに設置する場合は、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。(道路運送車両の保安基準を参照)

【道路運送車両の保安基準】

自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 0.3m の円柱(6 歳児を模したもの)を鏡等を用いず直接視認できること



上面図



側面図

- 高温または低温になると動作不良や故障の原因となります。(LCD モニター動作温度:0~50°C)
- 振動や急ブレーキ等で動かないよう確実に固定してください。

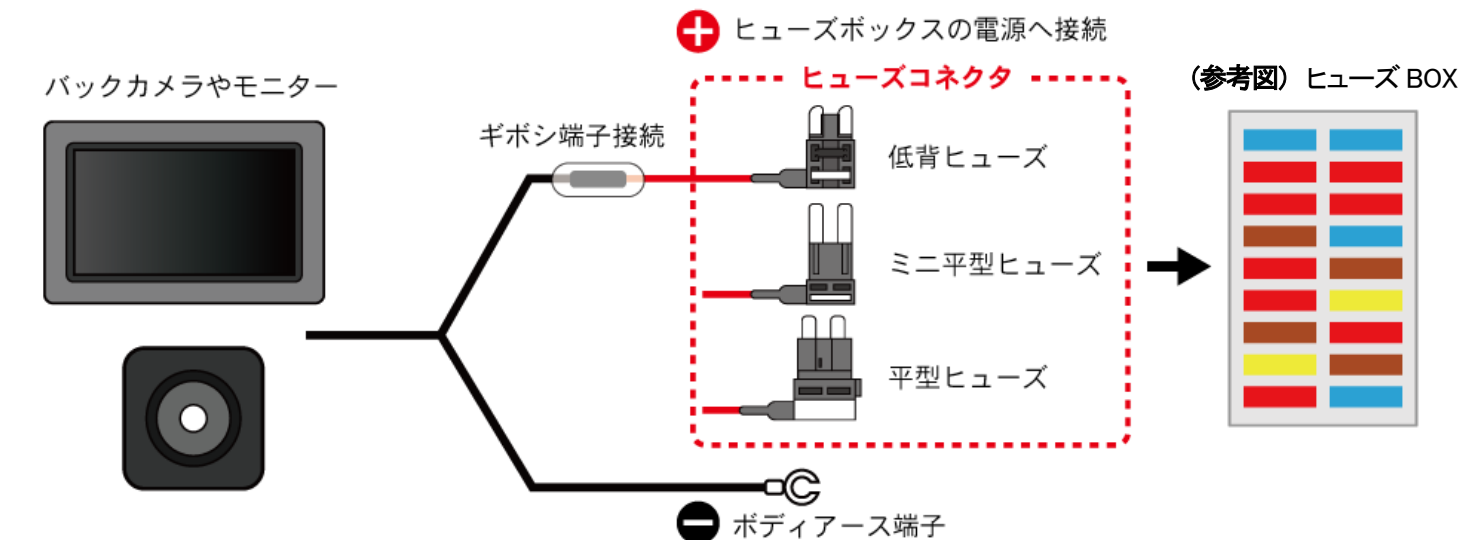
電源・信号について

ACC	車のエンジンオンにより電源が供給される端子です。
B+ (主電源)※	エンジンを切っても電源が供給されている端子です。(電源バッテリーと同様)
バック信号(+)*	後退灯の電源線や NAVI のバック信号線に接続します。
GND	ボディアース(車体に接続するマイナス線)です。 ボディアースが取れるのは、むき出しの部分で金属の鉄板になっている所です。(塗装部ではありません)

※機種によっては B+、バック信号線がないものがあります。

ヒューズ BOX からの電源取り出し方法(ACC、B+、GND)

ヒューズ BOX は車種により位置や形状が異なるので、車種ごとに対応ください。
またヒューズコネクタ(別売)を使用する場合は車種に適合したヒューズコネクタを使用ください。

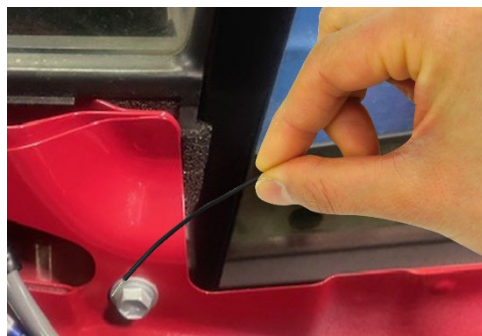


（参考図）

ヒューズ BOX ボルト部分からボディアースをとる



車体ボルトからボディアースをとる



後退灯から信号の取り出し方法

後退灯に連動した動作をさせるには、後退灯配線部分より信号を取り出します。

（参考図）後退灯配線部分



設置配線の専門店依頼の場合

最寄りの車修理店、カーメンテ店等へご相談ください。

設置上の重要事項

【取付けにおける免責事項】

- 1) 本製品を取付ける際、車両本体への穴あけやビス穴加工等が必要になりますが、お客様にて確認後加工をください。
万一本製品の不具合や使用都合により使用をやめる場合、車両本体への加工についての現状復帰はお客様自身で行って下さい。販売店、設置業者(サービスショップ)及び製造元はいかなる場合においても一切の原状復帰要請には対応していません。
- 2) 製品の電源対応電圧(DC12V 又は DC24V)や極性を間違えた場合は、製品保証対象外となります。
- 3) 取付け前に仮配線をして動作確認後、設置ください。
- 4) 製品保証は製品のみ故障や不具合を対象としており、再設置等の費用補償は対象外です。

【安全上のご注意】

- ・商品説明書の“安全上のご注意”をよく読んでお守りください。
- ・商品説明書の“安全上のご注意”及び“設置上の注意”を守らない場合、各種の事故、火災、感電の原因となります。

取付けに必要な工具例(商品により異なります)

ドライバー、電動ドリル、六角レンチ、ハンディリムーバー、ワイヤーストリッパー、ニッパ、ラジオペンチ、ポンチ、カッター、定規、マスキングテープ、ケプラー手袋、融着テープ又はビニールテープ、配線止(結束バンド等)

設置上の注意

- ・ プラスとマイナス経路の短絡はしないでください。
- ・ 作業内容によりケプラー手袋を装着し、手を保護してください。
- ・ 本機を次のような場所には取付けないでください。
前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所。
- ・ 車体のボルトやナットを使用して機器の取付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。
- ・ ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。
- ・ 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
- ・ 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。
- ・ コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめて固定してください。
- ・ 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。
- ・ 配線図で指定された通りに接続してください。
- ・ コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。
- ・ ヒューズ等部分を外したり、切断したりしないでください。
- ・ 電源用リード線をバッテリーに直接接続しないでください。
- ・ 本機を車載用として以外は使用しないでください。

設置、配線方法

各製品の説明書を読んで設置ください。

配線場所やリレーBOX への接続は使用する車両に合わせて設置ください。

動作確認

設置前に配線を接続し製品の動作確認をしてください。

設置後に製品の動作確認をして下さい。調整が必要な製品は、各製品の説明書を読んで調整ください。

安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

△警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

⊘	禁止の行為を示します。	❗	実行しなくてはならない内容を示します。
---	-------------	---	---------------------

警告

- ❗ 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ❗ 本製品の取付け及び配線コードが運転やエアバックの動作の妨げにならないようにしてください。ケガや事故の原因となります。
- ❗ 本製品の設置や配線は専門的な知識が必要です。専門知識や技術がない場合は専門技術者にご依頼ください。誤った設置や配線は事故や故障の原因となります。
- ❗ 配線作業時は必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。外さずに作業を行うとショートや火災の原因となります。
- ❗ 接続端子は奥まで確実に差し込んでください。
- ⊘ 本製品はDC12V車で動作します。それ以外の電圧車両には取付けないでください。
- ⊘ お客様による修理、分解、改造は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⊘ 異物、油滴、液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ 視界を妨げる場所、運転を妨げる場所に設置しないでください。
- ⊘ サンシェードをご使用の場合は、本製品をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないでください。高温になり故障や火災の原因となる恐れがあります。
- ⊘ 布をかけるなど本製品の放熱を妨げるような使用をしないでください。発火の原因となります。
- ⊘ 運転中は走行中に操作をしたりモニターを注視したりしないでください。
- ⊘ 本製品や付属品、梱包材はお子様の手の届くところに置かないでください。誤嚥や窒息、ケガの原因となります。
- ❗ 本製品の配線および設置は説明書に従って正しく行ってください。誤った配線や設置は、事故や故障の原因となります。

注意

- ❗ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続は動作不良、感電、発熱、火災の原因となることがあります。
- ❗ 本製品の設置は確実に行ってください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ❗ 必ず同梱の延長ケーブルをご使用ください。他のケーブルを使用した場合、故障の原因となります。
- ⊘ 機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ⊘ 不安定な場所に設置しないでください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⊘ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ⊘ 車外にカメラを設置した場合は、高圧力での自動洗車は行わないでください。
- ⊘ モニターに同一画面を長時間表示すると、画面が焼き付いてダメージを与えます。電源を切るなどして同一画面を長時間表示させないようにしてください。
- ⊘ モニターの画面に圧力をかけたり、引っかけて傷をつけないようにご注意ください。
- ⊘ 次のような場所では使用及び保管しないでください。(油煙や湯気が直接当たる場所。熱器具、加湿器の近く。可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。)

【AI機能、モニター機能について】

本製品は運転を補助する装置として使用するもので、運転の安全についてはお客様ご自身で十分に確認してください。
AI機能は画像をもとに判断しています。天候やカメラの状態、服装や装備によって判別しにくい場合、誤作動を起こす場合があります。

- ・撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- ・本製品の使用によって発生した損害、被害に関しては一切の責任を負いかねます。
- ・急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- ・他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- ・この機器の保証は国内に限り有効です。
- ・カメラ以外は防塵、防水仕様ではありません。

仕様

※仕様は予告なく変更される場合があります。

【カメラ】型番:CAR-CAM-SIDE

解像度	200万画素	レンズ画角	約90°(対角)
出力信号形式	AHD	コネクタ	M4-4ピンコネクタ
電源	DC12V	最低照度	0.1LUX
動作温度	-10~50℃	防水機能	IPX7相当
本体サイズ(ケーブル除く)	約30×25×45mm	ケーブル長	約0.9m
質量(ケーブル含む)	約35g		

【モニター】型番:CAR-LCD-A15HINCH

LCD	TFT 5インチ	解像度	800×480
電源	DC12V	動作温度	0~50℃
信号形式	AHD		
質量	約150g		
本体サイズ	約125×85×35mm(ケーブル部除く)		

【延長ケーブル】約52m

サポート

お問い合わせはこちら



お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>

製品保証書

保証期間：お買い上げ日より1年間

型番：CAR-S-SIDEAI-5HINCH-x1

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。

お買い上げ日

※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。

販売店名

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。